

開催月日 : 平成26年12月18日

平成26年度第3回
定期巡回・随時対応型訪問介護看護連携推進会議

時間	am / pm 11:00 ~ am / pm 12:00	場所	グッドライフケア江東支店
司会	撫養	書記	濱崎
出席者	江東区役所福祉課 : 1名		
	居宅介護支援事業所 : 1名		
	病院 相談室 : 1名		
	グッドライフケア訪問看護ステーション千代田 : 鈴木 直美		
	グッドライフケア24 管理者 : 濱崎 友子		
	グッドライフケア24 計画作成責任者 : 撫養千恵子		
	グッドライフケア居宅介護支援センター江東 : 徳田 晴彦		
会議内容	1. 開会挨拶 グッドライフケア24 計画作成責任者 撫養 千恵子		
	2. 参加者紹介 それぞれ自己紹介していただく		
	3. 26年6月~26年8月までのサービス提供状況報告 グッドライフケア24 管理者 濱崎 友子		
	4. 意見交換		
	5. 閉会の挨拶 グッドライフ居宅介護支援センター江東 徳田 晴彦		

詳細
2. 参加者紹介 出席者参照
3. サービス提供状況報告 別紙参照
4. 意見交換
● 利用人数が10名~14名で推移しているがもっと需要があるのではないか? → 訪問場所が遠く30分で移動できない場所についての依頼はお断りしているがそれ以外は受けている 対応人数は45名と定めており、受け入れは可能である。
● 看護のデータがないので看護のデータがほしい。 → 看護師の役割が通常の訪問看護とは違うため介入の方法も違う。看護師が直接何かを行うのでは

なく、状態のアセスメントや介護士へのかかわり方の助言が主となる。その為介入時間は短時間に
単位的にも通常訪問看護と同じと考えると、マイナスになりやすい。

しかし、利用者の自立支援という視点から行けば必要で、やりがいのあるサービスである。

● 1日4回の介入はどの位の時間で介入するのか？

→ 8時～9時・12時～13時・17時～18時・21時くらいが多い。

● 夜間のニーズは高いのか？

→ 実際はあまり高くないと思う。ケアマネージャーが心配なのでとか、病院で夜中もおむつ交換していた
などの理由で介入希望してくることはあるが、家族や本人は夜中に人が来ることは希望しないことが

● コールは多いか？

→ コールが多い時間帯はその方に介入が必要な時間なので、定期訪問するようにしていく。
必要な時間帯がわからない時までは多くなることもあるが、定期訪問とすれば減っていく。

● 人件費はどうか？

→ 定期巡回サービス単独で黒字化は難しいかもしれないが、他サービスもあるため特に問題ない。
定期巡回サービスだけでも訪問回数の多い方とそうでない方もいるため、総合的には問題ない。

● 介入に当たり障壁は？

→ オートロックのマンションが増え、セキュリティーが厳しくなることで容易に合鍵が作れない。
オートロックが開けられない利用者もいて介入ができなかったり、緊急対応できないことがある。

● 一度利用していただいたケアマネージャーは再度依頼をいただけるが、新規で利用していただけていない
まだまだ、サービスを知っていただく努力が必要と思う。

